



【表紙写真】 一般外来、救急外来、手術室・中央材料室

新規開設

2023年5月1日  
オープン

医療法人 青仁会

居宅介護支援事業所

ひだまり

介護でお困りのことはありませんか？  
どんな小さなことでも、お気軽にご相談下さい。

■受付時間／月曜～土曜日  
8：30～17：30

☎(0994)36-8999

Dr. topics 【地域救急センター長・臨床研修センター長 久木田一朗】

能登半島地震被災地支援状況報告

部署紹介【一般外来、救急外来、手術室・中央材料室】

健康だより【睡眠を改善する7つの方法】

ナーシングホームひだまり

☆輝☆ 20年を振り返って／1年を振り返って

Healthy Room

鹿屋体育大学サッカー部通信／部活動紹介(サッカー部)

2月 外来診療表

地域救急センター長  
臨床研修センター長

# 久木田 一朗 医師



地域救急センター長・臨床研修センター長の、救急科医の久木田と申します。コロナ禍の2021年5月、沖縄から赴任して早いもので2年と7ヶ月が過ぎました。私の専門分野である救急科は、一昔までは「何科ですか?」と聞き返されるあまりなじみの少ない診療科であったと思います。事実、20年ほど前には大学医学部にも救急科の講座がないところも多く、逆に従来からある診療科でも疾患によっては治療に急を要するものを取り扱ってきたという歴史があります。

救急科はあらゆる「急を要する疾患の初療」に対応し、必要と判断すれば他の専門診療科に紹介または共同で加療に当たる診療科です。すなわち従来の専門診療科が縦割りだとすると、救急科はあらゆる専門分野のうち急を要する疾患や外傷を診療対象とするための、横割りの科であるとも言えます。

なぜ横割りの救急科が必要なのでしょう。一番の重要な点は、急を要する疾患が何なのか、はじめは分からないということがあります。例えば、意識消失と言っても中枢神経領域では脳卒中やてんかん発作などがあり、循環不良が原因ならば心血管疾患である可能性があり、中毒の可能性や、代謝の領域では低

血糖発作もあります。外傷でも脳外科領域の頭部外傷や脊髄損傷があり、四肢の外傷は整形外科領域になりますし、腹部内臓損傷があれば外科や泌尿器科、胸部の外傷であれば肺挫傷や心・大血管損傷が呼吸器外科や心・血管外科領域となります。

このように、さまざまな領域がオーバーラップする可能性があるのが救急領域の特徴であります。そのため、ある診療科の専門領域のみの対応では助かる患者さんも助からない可能性があり、限られた時間で急性期に優先すべき評価と処置、優先すべき根本治療を重ねて行く必要があります。

私の赴任する前の2020年度は救急車受け入れ台数1,053台でしたが、21年度1,112台、22年度1,377台と増加し、23年度はまだ3カ月残した段階で1,305台であり年度推計では1,700台前後が見込まれるなど、大隅半島全域から受け入れて毎年増加しております。これまでに外科系医師も増えており、内科系の先生方をはじめコメディカルや薬剤部門、歯科とも連携しながら、救急患者受入に応じる体制をさらに充実していければと存じます。

# 能登半島地震被災地支援状況

令和6年1月1日16時10分に発生した、石川県の能登半島地震で被災された方々に対する、当法人の支援状況についてご報告いたします。

|       | 月 / 日     | 支援拠点                     | 支援内容   |
|-------|-----------|--------------------------|--|
| 派遣    | 1/15~1/19 | 日本災害リハビリテーション支援協会 (JRAT) | 理学療法士 1名派遣   |
|       | 1/31~2/4  | 日本医師会災害医療チーム (JMAT)      | 医師1名・看護師2名・救急救命士1名派遣                                       |
| 物資の提供 | 1/22      | 日本災害時透析医療共同支援チーム (JHAT)  | 救援物資の提供<br>使い捨て食器 (スプーン・フォーク・割りばし・紙コップ)<br>処置用手袋・生理用品・ゴミ袋等 |
| 寄付    | -         | 公益社団法人日本透析医会経由           | -  |
|       | -         | 公益社団法人全国老人保健施設協会経由       | -  |



日本災害リハビリテーション  
支援協会 (JRAT)



日本医師会災害医療チーム (JMAT)

能登半島地震被災地支援のため、日本医師会よりJMATの派遣依頼を受けた医師1名、看護師2名および救急救命士1名の計4名が、1月31日に現地へ向けて出発いたしました。前日には出発式を行い、救急科の久木田医師より、病院に残る職員へ感謝の気持ちと現地での医療支援活動について、決意の言葉を述べられました。

総務課 蔵ヶ崎

令和6年1月31日現在

## 一般外来

外来看護師の役割は、患者様が医師の診察や検査をスムーズに受けられるようにサポートすることです。外来では、慢性的な疾患や生活習慣病で定期的なケアや治療を受ける方や、治療後の経過観察やリハビリを必要とされる方など様々な方々が対象となります。当院では医師数の増加に伴って専門外来が増加し、1日の受診者数も平均して300名超と増加傾向にあります。また、外来業務には採血や造影検査対応のほか、化学療法や点滴、輸血、各種専門的検査介助、検査説明および入院対応など、内容は多岐にわたっています。診療科の異なる患者様や初診の患者様方を対応する中で限られた時間の中でいかに的確に病態をアセスメントし、処置や対応を行い、患者様がスムーズに検査や処置を終えられて安全に帰宅されるか、若しくは入院病棟に案内できるかが求められています。



コロナ禍も経験し、医療の現場も大きく変化してきています。また、近隣の医療機関の状況によって当院へ求められる役割も大きく変化してきていることを現場で痛感しています。日々目まぐるしく変化していく状況に対応していくことは容易なことではありませんが、患者様の安全・安心を第一に考え、スタッフ一丸となって探求心や向上心を忘れることなく、病院理念である「笑顔と真心」で日々の業務に真摯に向き合っていきたいと考えています。

## 救急外来

池田病院救急外来では、医師や看護師のほか救急救命士、診療放射線技師、臨床検査技師などの多職種が協働し、大隅医療圏の救急診療に24時間体制で従事しており、救急隊からの要請を受けて患者様の受け入れを行なっています。また、当院では院内救急救命士の採用を大隅半島でもいち早く取り入れており、救急隊からの要請対応やドクターカーの運用のほか、自院救急車で救急対応を行なっています。さらに、これらの業務に従事するスタッフは、BLSやACLS、JPTECコースの受講を必須としており、救急患者様へ質の高い医療を提供できるよう日々研鑽に努めています。そのほか最近では、鹿児島国体自転車競技での救護活動などに多職種チームで参加するなど、地域に貢献できる医療従事者の育成にも取り組んでいます。



従事するスタッフ間での「地域貢献、断らない救急を目指す」との目的共有のために、毎日の朝礼時に一本締めを行って士気を高めています。今後も病院内にとどまらず、地域への貢献を目標として様々な研修会の企画「運営や、地域イベントへの参加を積極的に行っていきたいと考えています。

# 手術室・中央材料室

近年手術医療の進歩により高度な手術が増加し、麻酔・手術に使用する器械は複雑化しています。手術室看護師は、解剖学を理解しながら術式に応じた必要なスキルや知識を習得しつつ、術前・術後訪問を通じて不安を抱えながら手術に臨む患者さんの気持ちに寄り添い、個別性に応じた安全・安楽な看護が提供できることを目的に、日々手術看護を実践しています。また、中央材料室では、手術器械や材料の確実な洗浄・滅菌を実施し、安全な医療器材の提供に取り組んでいます。さらに、私たち手術室看護師は、専門に特化した知識や技術を提供できるよう、日々自己研鑽に励んでいます。

## 『手術室看護師としてのやりがいとして・・・』

手術前に患者さんのもとへ伺うと、「すべてお任せしますのでよろしくお願ひします」と言われることがあります。看護師として信頼していただけたという嬉しさと共に、患者さんの命を預かるという重要な役割を任されたと責任を感じます。緊張感を持ちつつも、手術が無事に終わった時には達成感とやりがいを感じます。また、多くの手術を経験することで、医師に「器械出しが上手になったね」などとお褒めの言葉を頂いた時は大変嬉しい気持ちになり、手術室看護師として少しずつ成長できているのではないかと感じます。

## 『当院の手術室の雰囲気は・・・』

どのようにすれば患者さんにとって良い看護を提供できるのかを、スタッフ全員が常に考えながら仕事をしています。カンファレンスでは、スタッフが実践した看護を振り返り良かった点や改善点を共有して意見を出し合うなど、「看護の質」の向上を図っています。

「私たちは、笑顔と真心で最良の医療サービスをお届けします」との理念をもとに、職員一人ひとりの総力を結集し、絆を深め、新たな医療への挑戦を続けてまいります。



# 睡眠を改善するとメンタルヘルスが改善 認知症を予防するのにも有用！

## 【睡眠を改善する7つの方法】

保健師リソースガイド 2024/1/5 より



### 日本人の睡眠のとり方は 35 カ国で最低

「日本人を含むアジア人は全体に就寝時間が遅くなり、睡眠時間が短くなっている」という国際調査結果が発表されました。睡眠の質も低下しているといえます。とくに日本人の睡眠のとり方は、調査をした 35 カ国で最低であることも示されました。

日本では平日と休日の睡眠時間に大きな差があり、平日に十分な睡眠をとれないので、休日に「寝だめ」する人が多い傾向があるようです。(研究は、シンガポール国立大学などによるもの)

### 質の良い睡眠でメンタルヘルス対策

質の良い睡眠がとれていると、ネガティブな経験やストレスの多い環境に対処しやすくなり、気持ちがポジティブになり、メンタルヘルスを改善するのにつながる事が英ヨーク大学の研究で明らかになりました。

研究グループが、2020 年の新型コロナのパンデミック中に 600 人以上の参加者から得た睡眠と健康に関するデータを調査した結果、質の良い睡眠をとれている人はうつ病や不安症の症状が少ないことがわかりました。

「新型コロナのパンデミックは世界中の人々に長期的なストレスをもたらしましたが、睡眠を改善することが効果的な対処法となる可能性が示されました」と、同大学心理学部のエマ・サリバン氏。

「慢性的なストレスを経験しているとうつ病や不安症のリスクが高まりますが、良い睡眠をとれていると回復力を高められると考えられます」としています。

### 睡眠を改善すると認知症を予防できる可能性も

睡眠を改善することは認知症を予防するのに有用だ、という研究も発表されました。

睡眠はレム睡眠とノンレム睡眠に分類されますが、ノンレム睡眠のうちとくに深い睡眠は「徐波睡眠」と呼ばれており、熟睡感などと関連があるとされています。

この深い睡眠である徐波睡眠が年間にわずか 1%減少しただけで、認知症のリスクは 27%上昇することがオーストラリアのモナッシュ大学の研究で明らかになりました。

「徐波睡眠はさまざまな面で脳の老化をサポートしており、アルツハイマー病の原因になるタンパク質が脳内から除去されるのを促すなど、脳の代謝老廃物を除去するのに役立っていると考えられます」と同大学脳・メンタルヘルス研究所のマシュー・ペイス氏。

「睡眠を改善することが、認知症の予防や改善につながる可能性があります」としている。

研究グループは、60 歳以上の高齢者 346 人を対象に、1995 年～1998 年と 2001 年～2003 年に睡眠について測定し、その後の認知症の発症について 17 年間追跡して調査。



## 睡眠を改善するための 7 つの方法

### 1. 快眠は規則正しい生活から

規則正しい生活によって体内時計がホルモンの分泌や生理的な活動を調節し、睡眠に備えて準備をしてくれます。

体内時計を整え、体を睡眠に導くために朝食をしっかりとり、夕食は控えめにするなど健康的な食事スタイルが大切です。適度な運動をする習慣も、睡眠の質を高めるのに役立ちます。

### 2. 眠れないときもくよくよ考えない

適切な睡眠時間には個人差があり、季節や年齢によっても変動する。良く眠れない夜があっても、時計を見つめたり、くよくよと考えることをしないでリラックスして過ごすようにしましょう。

睡眠が足りているかは、日中の活動状態を目安にして判断します。日中にしっかり目覚めて活発に過ごせば、睡眠は足りていると言えます。

### 3. 睡眠前のカフェインやアルコールの摂取は避ける

就寝前にカフェインを摂取すると入眠が妨げられます。就寝の3~4時間前には、コーヒーなどカフェインを含む飲料を飲まないように、また、睡眠薬の代わりにアルコールを飲むと、夜中に目が覚めてしまう「リバウンド効果」が起こり、かえって睡眠の質を悪くしますので、就寝の2~3時間前にはアルコールを飲まないようにしましょう。

### 4. 入浴して深部体温を上げる

入浴には加温効果があり、就寝1~2時間前に入浴すると体の奥の体温である「深部体温」が上がり、その後に睡眠に入りやすくなります。

### 5. リラックスできる方法を取り入れる

眠る前に、軽い読書や音楽、軽いストレッチなど、自分に合ったリラックスできる方法を見つけ取り入れましょう。

「眠ろう！」とする意気込みはかえって逆効果になることがあるので、眠れないときは無理に眠ろうとせず、リラックスできる方法を試してみても眠くなるのを待つのもいいでしょう。

### 6. 朝は日光を浴びて体内時計のスイッチを入れる

朝に太陽光を浴びると体内時計が24時間周期にリセットされます。起きたらまずカーテンを開けて、自然の光を部屋の中に取り込むと効果的です。週末などの休みの日も、なるべく平日と同じ時刻に起床するよう心がけましょう。

### 7. 「睡眠アプリ」を活用する

睡眠を記録し傾向を分析することで、睡眠の習慣を振り返ることのできるさまざまな「睡眠アプリ」やウェアラブルデバイスが出ています。睡眠の量・質・リズムなど計測した自分の睡眠データをチェックすることが、睡眠の質を改善するきっかけを作ることがあります。

「睡眠障害は、体や心の病気のサインである場合もあります。なかなか寝付けない、熟睡できない、十分に寝ているはずなのに日中に眠気が強い、睡眠中にいびきや歯ぎしりがある、足にむずむず感があるといった場合は、専門家に相談することをお勧めします」と、チャービン氏はアドバイスしています。





# ひだまり通所リハビリ



ひだまり通所リハビリで行っております、タブレット端末を用いた脳トレとAI歩行器を用いた歩行訓練についてご紹介させていただきます。

## 脳トレ訓練

ひだまり通所リハビリでは、タブレットを6台導入して脳トレに取り組んでいます。脳トレではクイズや計算のほか、将棋や囲碁、もぐらたたきなどのゲームを活用しています。これらの訓練を通じて脳の活性化を促し、ゲームを介してコミュニケーションの機会が増えるなど、ストレス発散や認知症予防等の効果が期待されます。まずは、日常的に脳トレを続けていくことを目標に、ご利用者に取り組んで頂いております。また、「タブレット」はスマートフォンよりも画面が大きいこともあり、高齢者でも見やすいのでおすすめです。



## AI歩行器での歩行訓練

このAI歩行器は、歩行を行う際に、進む力に対して歩行器自身が軽いブレーキをかけたような抵抗を発生させます。これにより効率よく両下肢や体幹に負荷をかけ、筋力強化やバランス能力の向上を促します。また、負荷がかかる事で、無負荷時に比べて短時間で効率的な有酸素運動を行うことができます。その為、ただ単に歩行訓練を行うより、効率よくご利用者の身体機能や歩行能力の向上を図る事ができます。



ひだまり通所リハビリ 介護福祉士 久保望

## ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

| 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 44名 | 47名 | 50名 | 50名 | 53名 | 54名 |

※どの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は下記連絡先までご連絡ください。  
 ※お問い合わせ先 通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。  
 利用対象者:介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1~5の方(入所サービスは要支援を除きます)。  
 手続き方法は、当施設か担当ケアマネージャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

## ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。  
 \*お問い合わせ先 訪問リハビリ 星野(理学療法士)



ホームページアドレス★<http://ikeda-hp.com>  
 ★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設  
**ナーシングホーム ひだまり**  
 ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ  
 代表(0994)41-1200 / 通所(0994)41-1725



# 輝

## 入職20年を振り返って…

池田病院に入職して20年が経ちました。入職当初は新しい環境に慣れる事に精一杯で、毎日が緊張で必死になって業務をこなしていた事を思い出します。そうした日々の中で、先生方や諸先輩は優しく指導してくださり、また同僚からは支えられて沢山の事を学び、経験をしてきました。現在は、介護老人保健施設ナーシングホームひだまりに在籍しています。まだまだ微力ではありますが、支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れずに、健康に気を付けて頑張っていきたいと思います。



老健ひだまり 看護師 川地早苗

私は33歳の時、平成15年に介護職で池田病院に入職したのですが、正直なところ当時は「20年目を迎える」ことが出来るとは思いませんでした。

入職してからは色々な事が新鮮で、楽しい事や大変な事など沢山ありましたが、何とかめげる事無く仕事を続けてこれましたし、介護福祉士の国家資格も取得することが出来ました。また、50歳の時には縁あって施設管理課に異動する事となり、仕事仲間にも恵まれて自分なりに頑張っており、最近では仕事を客観視する事も出来るようになってきました。

この先何があるかわかりませんが、家族や仕事仲間はもちろんのこと、これから新たに出会っていく方々とのご縁を大切に、健康で生活出来たら幸いだと考えています。



施設管理課 鶴田和人

## 入職1年を振り返って…

池田病院に入職し、1年が経ちました。

入職当初は失敗が多く落ち込むこともありましたが、周りの方の支えや様々な経験を経て、間違いから得られる学びがあることに気付くことができました。受付から透析へ異動もあり学ぶことがたくさんありましたが、ささいな疑問でも積極的に質問することを心掛け、少しずつではありますが成長することができたのではないかと思います。今後も青仁会の一員として、病院とともに成長していけるよう日々精進してまいります。



医事課透析係 権現領ひまり

池田病院に入職して早いもので1年になります。

入職当初は慣れない事ばかりで不安でしたが、先輩方がいつも丁寧に教えてくださり、少しずつ業務もこなせるようになりました。

当院は多くの診療科があり、医療事務としての知識習得やさまざまな業務に日々やりがいを感じることが出来ますので、今後も多くの経験を積んでいきたいと思っています。

まだまだ未熟者ですが、患者様や職員の方々を支えられるよう頑張っていきたいと思っています。



医事課 藤崎恵



# Healthy room



2月4日は立春です。暦の上では「春」を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。しっかり栄養を摂り、2月の寒さも元気に乗り越えましょう。そして、2月3日は「節分」です。今月は「節分」と「豆」をテーマにご紹介します。

**節分**とは、「立春の前日」のことを言い、季節の変わり目には鬼がやってくると信じられていたため、鬼を追い払って一年間病気にかからず、幸せに過ごすことができるように願う行事です。



**福豆** 豆には「生命力と魔よけの呪力がある」とされており、煎った豆を使用することで「魔の目を射る」「魔を滅する」という意味があると言われています。

**太巻き** 福を巻き込む、商売繁盛や幸福を一気にいただくという意味があります。

**柗いわし** 鬼が嫌いな葉っぱである尖った棘のある柗と、鬼が嫌いな匂いのいわしを組み合わせることで「鬼が家に入ってこないように」という魔除けの意味合いが含まれています。

豆まきに大豆を使用する地域は、関東や関西、四国、中国地方です。落花生を使うのは北海道や東北地方などの雪国に多く見られます。また、鹿児島や宮崎など、九州地方の一部の県でも落花生を使います。

大豆は、乾燥豆の重量の約 20%が脂質であり、大豆油の原料としても利用されています。たんぱく質は 30%以上と非常に多く含んでおり、「畑の肉」とも呼ばれています。また、ビタミン B1 やビタミン E、カルシウム、鉄のほか、腸内環境を整える大豆オリゴ糖や脳の働きに関与しているレシチン、骨粗鬆症予防に効果があると言われるイソフラボンなどが豊富に含まれています。落花生も大豆と類似した栄養成分構成ですが、脂質の含有量が約 50%と極めて高く、たんぱく質も約 25%含んでいます。エネルギーは高いですが不飽和脂肪酸が多く、血中コレステロールの上昇を抑制する働きのあるリノール酸も多く含まれています。



## 節分の余った豆で ピーナッツ入りチャウダー

<材料 4 人分>

落花生(乾) …20g 玉ねぎ…1 個  
ベーコン…2 枚 人参…50g  
じゃがいも…中 2 個 ブロッコリー…100g  
油…小さじ 1 バター…大きじ 1  
小麦粉…大きじ 2 水…500cc  
コンソメ…1 個 塩…小さじ 1  
コショウ…少々 牛乳…2 カップ

|        |         |
|--------|---------|
| <栄養成分> | 1 人当たり  |
| エネルギー  | 248kcal |
| たんぱく質  | 5.8g    |
| 脂質     | 13.8g   |
| 炭水化物   | 25.3g   |
| 食塩     | 0.9g    |

<作り方>

- ① 玉ねぎ、ベーコン、人参、じゃがいもは 1cm 角切りにする。切ったじゃがいもは水にさらしておく。
- ② 鍋に油を熱し、玉ねぎ、ベーコン、人参をよく炒め、じゃがいもを加える。バターを加えて、溶けたら小麦粉を振り入れ、よく炒め、水を少しずつ加えて伸ばす。コンソメ、塩、コショウを入れて、沸騰したら弱火にして、材料が柔らかくなるまで煮る。
- ③ 落花生を入れて少し煮て、牛乳を加える。最後にブロッコリーを加えて火が通ったら出来上がり。



管理栄養士 新村綾音



### 2023シーズン まとめ

12月の全日本大学サッカー選手権をもって、2023シーズンの活動を無事に終えることができました。2023シーズンの大会結果は以下の通りでした。

#### 県大会/九州大会

天皇杯鹿児島県予選（5月）準優勝（優勝は 鹿児島ユナイテッドFC）  
九州大学サッカートーナメント（7月）準優勝  
九州大学サッカーリーグ（4月～11月）準優勝（16勝3分3敗）

#### 全国大会

国民体育大会（10月）準優勝  
全日本大学サッカートーナメント（8月）2回戦敗退 ベスト16  
全日本大学サッカー選手権（12月）2回戦敗退 ベスト16

シーズン通しての応援、ご注目ありがとうございました。  
2024シーズン、この結果を上回れるよう頑張ります！



池田病院は鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

### 4年生の進路（サッカー選手関係）

現在のところ、以下3名の4年生がサッカー選手としての卒業後の進路を決めております。彼らの活躍にもご注目、ご期待ください！

#### Jリーグ 選手

吉田 真那斗（浜松開誠館高 出身）  
：横浜F・マリノス（J1） / DF 44番

#### 九州社会人リーグ 選手

吉田 大翔（福岡高 出身）  
：FC延岡AGATA / FW  
永松 恭聖（大分高 出身）  
：ジェイリースFC / MF

（編集：マネジメントスタッフ 隅野美砂輝）

### サッカー部 SNS のご紹介



インスタグラム



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

## 医療法人 青仁会 部活動紹介

# サッカー部

サッカー部は現在部員21名で活動しており、月に1～2回、平和公園や大隅アリーナの屋内練習場で練習をしています。練習時間は平日の20時から22時までの約2時間ほどです。軽くウォーミングアップを行ってからミニゲームを中心に軽く～凄く汗を流し、翌日、翌々日の筋肉痛と戦っています。初心者から経験者まで、自分の運動能力に合わせて楽しく・仲良く、和気あいあいと活動しています。



# 池田病院 外来診療表

# 2月

池田病院グループ  
健康生活インフォマガジン

池田病院だより  
あい・ことば

通巻第157号  
〒893-0024

2024年2月1日発行 発行者/医療法人青仁会 広報委員会  
鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地

※ご希望の方に無料配布いたします

| 診療科目            | 月                        | 火                                       | 水  | 木                    | 金                     | 土  |
|-----------------|--------------------------|---|--|----------------------|-----------------------|--|
| 総合内科            | 新山寛季                     | 今中大 <sup>⑬⑳</sup><br>岡村玲子 <sup>⑥⑲</sup> | 和田峻太郎                                      | 福德聡                  | 板山雄亮                  | 白濱浩司   |
| 腎臓内科            |                          |   | 池田徹  | 池田徹                  | 古城卓真                  |  |
| 透析内科            | 古城卓真<br>大潤               | 大塚薫<br>行翼                               | 古城卓真<br>大潤                                 | 古城卓真<br>大潤           | 古城卓真<br>大潤            | 大塚薫<br>行翼  |
| 腎炎専門外来          |                          | 古城卓真                                    |  |                      |                       | 吉嶺陽造 <sup>⑳</sup>  |
| 血液内科            | 中嶋秀人詞                    | 中嶋秀人詞                                   | 吉満誠  | 小代彩                  | 福德聡                   | 中嶋秀人詞  |
| 脳神経内科           | 担当医                      |   |  | 岩田真一                 |                       | 池田賢一 <sup>③⑰</sup>   |
| 消化器内科           | 山筋章博                     | 板山雄亮                                    |  | 山筋章博                 |                       | 山筋章博 <sup>⑩⑳</sup><br>板山雄亮 <sup>③⑰</sup>                     |
| 消化器専門外来         |                          |   | 熊谷公太郎                                      | 小牧祐雅                 | 佐々木文郷                 | 橋元慎一 <sup>⑩</sup><br>樋之口真 <sup>⑳</sup>                       |
| 肝臓内科            | 今中大<br>井戸章雄 <sup>⑳</sup> | 今中大                                     | 平峯靖也                                       | 今中大                  | 今中大                   | 今中大 <sup>③⑰⑳</sup><br>柴藤俊彦 <sup>⑩</sup><br>森内昭博 <sup>⑰</sup> |
| 消化器内科<br>内視鏡    | 板山雄亮                     | 山筋章博                                    | 熊谷公太郎<br>山筋章博<br>板山雄亮                      | 小牧祐雅<br>板山雄亮         | 佐々木文郷<br>山筋章博         | 山筋章博 <sup>⑩⑳</sup><br>橋元慎一 <sup>⑩</sup><br>樋之口真 <sup>⑳</sup> |
| 呼吸器内科           | 寒川卓哉                     | 上野史朗                                    | 寒川卓哉                                       |                      | 上野史朗<br>安田俊介          |  |
| 呼吸器外科           | 鬼塚貴光                     | 武田亜矢 <sup>⑥⑲</sup>                      |  | 鬼塚貴光                 |                       |  |
| 糖尿病内科           |                          |   | 植村和代                                       | 上久保定一郎 <sup>⑱</sup>  | 西牟田浩                  |  |
| 循環器内科           | 東福勝徳<br>神園悠              | 池田大輔<br>東福勝徳                            | 東福勝徳<br>大坪稔                                | 池田大輔<br>神園悠          | 池田大輔<br>神園悠           | 池田大輔   |
| 循環器内科(不整脈外来)    |                          |   |  |                      |                       |  |
| 脳神経外科<br>脳・血管内科 |                          | 富士川浩祥                                   | 富士川浩祥                                      |                      |                       |  |
| リハビリテーション科      |                          |   |  |                      |                       | 川津学 <sup>③</sup>   |
| 整形外科            | 廣津匡隆                     | 川井田秀文                                   | 瀬戸口啓夫 <sup>⑭⑳</sup><br>坂元裕一郎 <sup>⑰⑲</sup> |                      |                       | 担当医  |
| 消化器外科           |                          |   |  |                      | 豊崎良一                  |  |
| 放射線科(画像診断)      | 宮川勝也                     | 宮川勝也                                    |  | 宮川勝也                 | 宮川勝也                  | 宮川勝也   |
| 心臓血管外科          |                          | 上野隆幸                                    |  |                      | 上野隆幸                  |  |
| 乳腺外科            | 船迫和                      |   | 船迫和  | 船迫和(手術日)             | 船迫和                   | 船迫和  |
| 外科              |                          |   | 白濱浩司                                       | 田中誠                  |                       |  |
| 救急科             | 田中誠                      | 田中誠                                     | 久木田一朗<br>田中誠                               | 久木田一朗<br>富士川浩祥       | 田中誠                   | 富士川浩祥  |
| 歯科              | 奥家涼子<br>淵田亜沙子            | 奥家涼子                                    | 奥家涼子<br>淵田亜沙子                              |                      | 奥家涼子<br>淵田亜沙子         | 奥家涼子   |
| 健診内視鏡           | 堀之内史郎                    | 堀之内史郎                                   | 堀之内史郎                                      | 堀之内史郎                |                       |  |
| 血液内科            |                          | 中嶋秀人詞                                   | 吉満誠  | 小代彩                  | 福德聡                   |  |
| 消化器内科           | 山筋章博                     | 板山雄亮                                    |  | 山筋章博                 |                       | 橋元慎一 <sup>⑩</sup><br>樋之口真 <sup>⑳</sup>                       |
| 消化器専門外来         |                          |   | 熊谷公太郎                                      | 小牧祐雅                 | 佐々木文郷                 | 橋元慎一 <sup>⑩</sup><br>樋之口真 <sup>⑳</sup>                       |
| 消化器内科<br>内視鏡    | 山筋章博                     | 板山雄亮                                    | 熊谷公太郎<br>山筋章博<br>板山雄亮                      | 小牧祐雅<br>山筋章博<br>板山雄亮 | 佐々木文郷<br>山筋章博<br>板山雄亮 | 山筋章博 <sup>⑩⑳</sup><br>橋元慎一 <sup>⑩</sup><br>樋之口真 <sup>⑳</sup> |
| 循環器内科           | 東福勝徳                     |   | 東福勝徳                                       |                      |                       |  |
| 脳神経外科<br>脳・血管内科 | 富士川浩祥                    |   |  |                      |                       |  |
| 呼吸器外科           |                          | 永田俊行 <sup>⑬⑲</sup>                      |  |                      |                       |  |
| リハビリテーション科      |                          |   |  |                      |                       | 川津学 <sup>③</sup>   |
| 整形外科            |                          |   | 担当医  |                      | 上釜浩平 <sup>⑨</sup>     |  |
| 消化器外科           | 豊崎良一                     |   |  |                      |                       |  |
| 放射線科<br>(画像診断)  | 宮川勝也                     | 宮川勝也                                    |  | 宮川勝也                 | 宮川勝也                  |  |
| 乳腺外科            | 船迫和                      |   | 船迫和  | 船迫和(手術日)             | 船迫和 <sup>②⑱</sup>     | 船迫和  |
| 救急科             | 田中誠                      | 田中誠                                     | 久木田一朗<br>田中誠                               | 久木田一朗<br>富士川浩祥       | 田中誠                   | 白濱浩司   |
| 歯科              | 奥家涼子<br>淵田亜沙子            | 奥家涼子                                    | 奥家涼子<br>淵田亜沙子                              |                      | 奥家涼子<br>淵田亜沙子         | 奥家涼子   |

【受付時間】 午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278  
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163  
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782  
乳がん検診も承ります。

歯科

TEL:0994-43-6468



医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地 <http://www.ikedahp.com/>

☎ 109941-43-3434

☎ 109941-40-1117